

地の中小、小売業の廃業等を回避するためには、有効な手段をどのように打ち出していかはこれから取り組んでいく。

交通バリアフリーについては、先の長い取り組みになるがしっかりと取り組み推進する。

③山武市の里親登録は1件で、養育・親族・短期・専門里親の4種あり相談が非常に増えている。児童相談所を中心に、協力態勢を敷き推進していく。

④旧山武町からの事業を受けつつ、特に木材チップ化、バイオ燃料等の実現に向け具体的な取り組みを始めている。資源循環型社会形成の効果を期待して、バイオマスの教育プログラムも含めて、しっかりと取り組んでいきたい。

十河 薫議員

・病院問題について

**Q** 県立東金病院の老朽化により、県は改築して山武郡市に無償で譲渡すべきものを財政難を理由に全面撤

退し、建設費その他運営費一切を山武郡市に任せる無責任な態度から今回の医療センター問題になったと思います。場所も、東金市丘山台で山武からは遠い所です。

私は、旧山武町議会時から、鈴木一、柳澤両議員と会派未来として行動して参りました。

医療センターも広域行政組合規約には、病院業務事務がないので、監査請求を市民の方々と共にしました。県も同様に下されました。県も同様門前払いでした。行政組合は慌てて、病院業務を加える規約改正を各市町村議会に議決を求め、3月末の申請期限ぎりぎり可決しております。山武町議会も賛成多数で可決されました。市長にとっても、成東病院の再生といった目前の急務と医療センター問題等大変と思います。

成東病院の再生も旭中央病院の様に患者様第一の病院となることを期待して終ります。

**A** 東金病院の役割は大き

なものがあり、県も撤退するには、地域自治体や住民に納得の行く形が必要。成東病院の体制については、今後も努力する。

本山 英子議員

・学校給食について  
・合併後の住民サービスについて

・納税方法について  
・マタニティマークについて  
・障害者に関するマークについて

**Q** ①松尾地区の給食を食管方式で統一すべきではないか。

②給食費の滞納については納付書を発行し最大限の努力がなされているか。

③給食センター業務を業者委託する考えはあるのか。

④コミュニティバスの進捗状況について

⑤分別ごみの収集方法の統一について

⑥コンビニ納付導入の考えはあるか。  
⑦妊産婦に優しい環境づくりの観点から推進されてはどうか。

**⑧障害者に関するマークの設置と窓口の対応について**

**A** ①食管方式に変えるには改修が必要になる事から視野に入れていくセンターの統合の中で検討したい。

②重大な問題であり力を入れてきたがスムーズに事務処理が出来ないところがあつたので事務改善に努めている。滞納金額は単年度で1、420万円、過去の分を合わせると5、600万円になる。学校給食センター運営委員会・校長会等に協力要請をしている。

③基本的にはさらに業務委託を推進したい。センターの統廃合と合わせて検討したい。

④松尾教習所の送迎用のバスが支所間を回る形で準備が出来ている。もう一つは芝山ふれあいバスのルートの利用を考えている。

⑤市内統一の方向で近づきたい。

⑥現在行っている休日納税窓口、夜間納税窓口を活用して頂きたい。

⑦取り組みらせて頂きたい。

⑧取り組みらせて頂きたい。

⑧模索しながら対応したい。

柳澤 孝平議員

・山武地域医療センター問題について

**Q** 山武市と市民にとって

今、最大の懸案は医療問題です。半世紀を超えて地域に貢献する成東病院は地域住民の安全、安心の源として無くてはならない存在です。長年の努力と実績により350床の総合病院に成長したその活動の根拠の全てを奪う今回の計画は、全国的にみても例のない理不尽なものでとも認められない。当山武地域は全国でも最低レベルの医療環境下にあることを念頭にしてい

ただき以下伺います。第一には、計画の最高責任者である秋葉検討委座長の辞任は何故。次に4年の歳月と巨額経費をかけた基本計画のいとも簡単な修正の理由と根拠。第三に県決定の病床配分表によれば成東病院の既存の350床は医療センター分とは別枠のはず、

いかがか。